

<報告>

1月27日(日) ダッチオープン料理で温まろう!

宝塚市立宝塚自然の家にて

久しぶりに、兵庫県シェアリングネイチャー協会の事業に参加しました。前日から雪がチラホラ降り、道路の状況が気になりながらの当日でした。現地から、道路の雪が溶けているとの連絡を受けて、いざ西谷へ向けて出発!無事に到着。1時間遅れの開催は、正解でした。早く着きバードウォッチング。畦道へ…シジュウカラ、カラス、ヒヨドリ、野鳥少ないなあ!?

宝塚自然の家では、火起こしと料理の準備が始まっていました、何をどうしたらいいのか?ウロウロしながら仕事を見つけて手伝う。久しぶりの野外炊事も楽しく、玉ねぎの皮むき。

担当は「エビピラフ」開始の挨拶。説明も終わり調理スタート!一人はエビ、もう一人はお米、私は玉ねぎのみじん切り。トントンと良い音が響き、よく切れる包丁でスムーズに進む。ダッチオープンのローストチキンは男性が担当。あちらではポトフ班、こちらではぜんざい班、おしゃべりしながら、かまどにダッチオープンのお鍋を温める、玉ねぎ炒めと交代しながら混ぜる。お米も投入!沸騰してエビを入れ、味付け。絶妙な塩加減は、私がしました。(自画自讃)

一番人気はエビピラフ。皮が焦げて絶妙な良い感じのローストチキンとトロトロお野菜のポトフで、体も心も温かくなりました。参加者の顔に笑顔いっぱい、美味しい美味しいと、鍋が空っぽになるまで、頑張ってお腹パンパン、あ~幸せ!

午後からは、ネイチャーゲーム①「私のお薦めスケッチ」白い紙に鉛筆1本、冬の植物や景色をじっくり観察して熱心に描く、交換して紹介、それぞれの場所や木に包まれてふれる冬を感じました。②バードウォッチングは、声を遠くで聞きながら、銀世界を散策。展望台では、回転するノスリを見ることが出来ました!!

こんな冬の日の自然の家は初めてです、良い経験が出来ました。「冬もいいなあ!」皆さん、お疲れ様でした。クラフトの可愛いお雛様をお土産に、西谷を後にしました。

ご一緒してくださった皆さま、ありがとうございました。とても楽しい一日でした。

宝塚の会 梅田美佐子(みーさん)



2月21日(土) 王子動物園で遊ぼう!

10時にフラミンゴ前に集まりました。受付が終わると、広場に集まって開会です。

はじめは、鬼ごっこです。少し寒さもあったので、ちょうどよかったです。次は、一つの動物の絵を三分割したカードを使って、絵合わせをしました。みんなでワイワイガヤガヤ言いながら、子供たちも一緒になって活動しました。動物ジェスチャーでは、3人グループで動物観察をしました。観察をしているとあっという間に時間が過ぎてしまいました。みんなの前で発表しましたが、一人一人の役割を楽しんでいました。そして、本日のメイン「目はどっち」では、いきなり目のだけの写真がたくさん提示されました。人の目もあり、びっくり!それらの写真から、どんな動物なのかを考えました。分かったのもありましたが、想像するのも面白く思いました。部分で動物を見たことがないなど改めて思いました。それから、動物の目の位置を調べる活動をしました。ウサギやシマウマなどの草食動物、フクロウやライオンなどの肉食動物の違いがはっきりと判りました。



午後からは、動物ガイドウォークです。動物科学資料館でおもしろ動物クイズをしました。象の歯と角の標本を触ったり、象の足型に乗ったりしました。そのとき、ペンギンの餌やりタイムで、食べ方を見学しました。魚の頭から食べることが分かりました。後半は、外に出て生まれたてのクワトロの赤ちゃん、テナガザル、オラウータン、チンパンジーの解説を聞きながら、動物に癒されて終了しました。楽しかった! 参加者 Aさん